

表6) 10年間の転入超過・転出超過数  
転入超過 企業数上位

順位	市郡名	転入数	転出数	増減数
1	堺市	559	487	72
2	和泉市	173	111	62
	箕面市	191	129	62
4	茨木市	256	223	33
5	高槻市	155	125	30

転出超過 企業数上位

順位	市郡名	転入数	転出数	増減数
1	大阪市	2,624	4,207	▲ 1,583
2	守口市	146	202	▲ 56
3	寝屋川市	142	173	▲ 31
4	摂津市	160	182	▲ 22
5	門真市	165	170	▲ 5
	泉南郡	28	33	▲ 5

※転入数・転出数には市郡を超える県内の移転数も含む

2002年～2011年までの10年間の大阪府内各市郡の転入、転出件数(市郡を超える府内の移転を含む)は表のとおり。転入企業数が転出企業数を上回る「転入超過」であった市郡は、堺市(72社増)がトップ。和泉市(62社増)と箕面市(62社増)が続いている。一方で、転出企業が転入企業を上回る「転出超過」であった市郡を見ると、大阪市では2,624社の転入があったものの1,583社の転出超過で圧倒的に多く、守口市(56社減)、寝屋川市(31社減)などが続いている。